

エアバッグ類引取・再資源化施設(28条認定施設)

1. 監査実施期間

2006年 4月 1日～2007年 3月31日

2. 対象となる施設と監査実施数

2006年度の監査対象施設(右図の太枠部分)に対する監査は、計画通り実施した。

指定引取場所と再資源化施設が異なるケース	
指定引取場所	22ヶ所
再資源化施設	2ヶ所
指定引取場所と再資源化施設が同一のケース	
指定引取場所兼再資源化施設	3ヶ所

3. 監査内容

① 作業プロセスの適正化

引取り、再資源化处理、物流用具発送・管理、移動報告等

② 管理体制

保守管理、物流管理、再資源化実績管理等

③ 認定・委託要件

廃棄物処理法許可取得・更新状況、再資源化施設の設備、再資源化能力、エアバッグ類再資源化効率等

④ コンプライアンス

環境法令等への対応状況

4. 監査実施結果

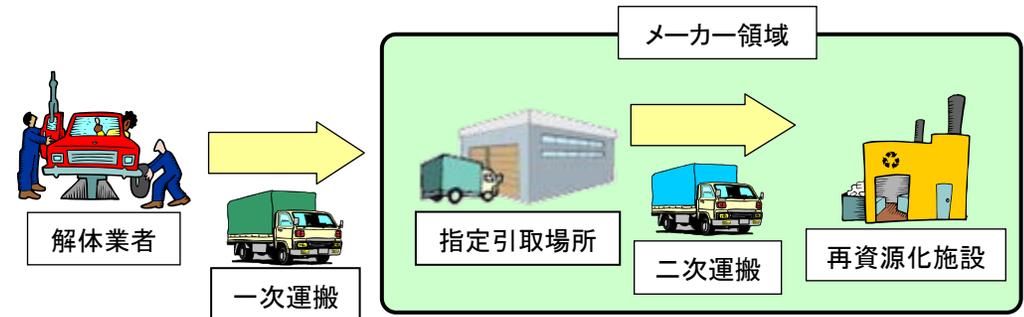
全対象施設において、委託業務に係る著しい問題はなかったが、下記指摘等を実施し、後日、改善されたことを確認した。

① 施設内保管場所追加の未申請

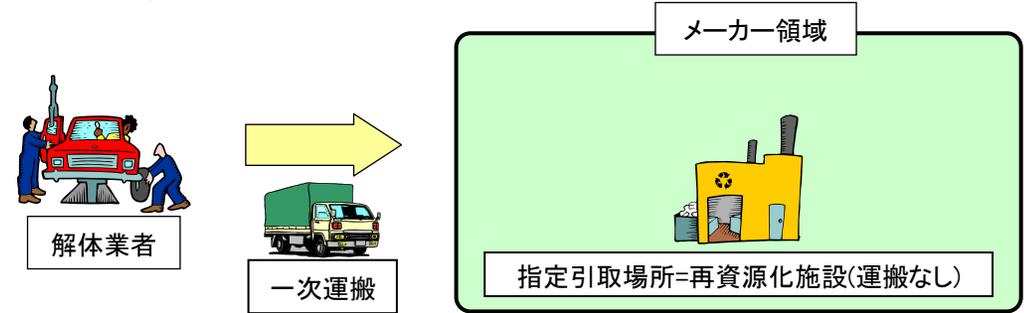
② エアバッグ類以外の物品の混入等

③ 引取報告の一部遅延

指定引取場所と再資源化施設が異なるケース



指定引取場所と再資源化施設が同一のケース



エアバッグ類車上作動処理業者(28条認定業者)

1. 監査実施期間

2006年 4月 1日～2007年 3月31日

2. 対象となる施設と監査実施数

2006年度の監査対象施設に対する監査(右図の太枠部分)は、年度計画(400事業所)を上回る事業所の監査を実施した。

契約事業所数	2,440事業所
作動処理実績があった事業所数	1,921事業所
監査実施事業所数	413事業所
(05/06年度実施実績合計: 859事業所)	

05/06年度監査により、車上作動処理契約事業者におけるエアバッグ類処理台数の約90%をカバーした。

3. 監査内容

- ① 作業プロセスの適正化
作業時装備、作業環境、実施方法等安全面の確認
- ② 管理体制
処理実績の管理、適正な移動報告、苦情発生時の対応
- ③ 認定・委託要件
契約に基づく施設状況、業務取回しの確認等

4. 監査実施結果

全監査実施事業所において、委託業務に係る著しい問題はなかったが、下記指摘等を実施し、後日、改善されたことを確認した。

- ① 管理台帳と引渡報告の業務手順の齟齬
- ② 標準作業手順以外の方法による処理
- ③ 実績管理での不備

解体業者



登録事業所数: 約6,500事業所

メーカー領域

車上作動処理委託契約業者

委託契約事業所数:
約2,500事業所



処理実績があった事業所数: 約2,000事業所

監査実施済み事業所数:
約860事業所

処理実績がない事業所数:
約500事業所

フロン類引取・破壊施設

1. 監査実施期間

2006年 4月 1日～2007年 3月31日

2. 対象となる施設と監査実施数

2006年度の監査対象施設(右図の太枠部分)に対する監査は、計画通り実施した。

指定引取場所と破壊施設が異なるケース	
指定引取場所	4ヶ所
破壊施設	1ヶ所
指定引取場所と破壊施設が同一のケース	
指定引取場所兼破壊施設	5ヶ所
フロン類回収業者～破壊施設が同一のケース	
フロン類回収業～破壊施設	2ヶ所

3. 監査内容

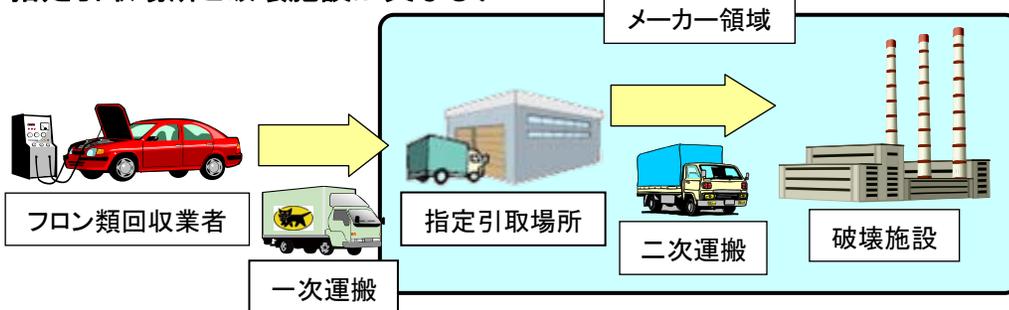
- ① 作業プロセスの適正化
引取り、破壊処理、移動報告等
- ② 管理体制
保守管理、物流管理、破壊実績管理等
- ③ 認定・委託要件
破壊施設業の許可、破壊能力、フロン類分解効率等
- ④ コンプライアンス
環境法令等への対応状況

4. 監査実施結果

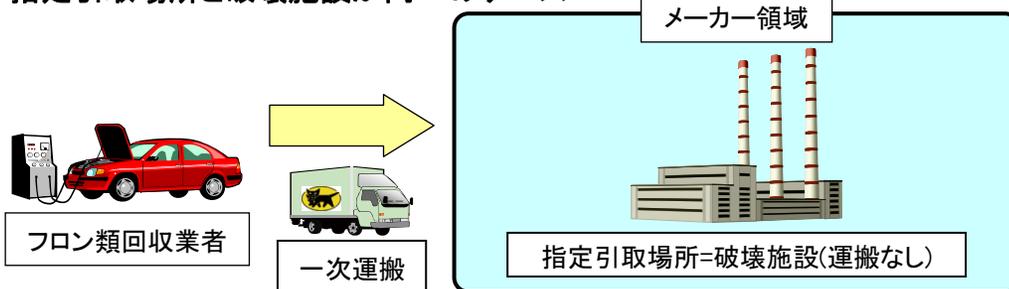
全対象施設において、委託業務に係る著しい問題はなかったが、下記の指摘等を実施し、後日、改善されたことを確認した。

- ① 漏れ防止キャップを一部で未使用
- ② 必要書類が一部未更新

指定引取場所と破壊施設が異なるケース



指定引取場所と破壊施設が同一のケース



フロン類回収業～破壊施設が同一のケース

